

弓削商船高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	PBL 3
科目基礎情報					
科目番号	0061		科目区分	専門 / 選択	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 1	
開設学科	情報工学科		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	0.5	
教科書/教材	各自の目標に応じて準備すること。				
担当教員	徳田 誠				
到達目標					
情報工学を専門とするエンジニアとしての将来像を具体的に見定め、自ら目標を設定して、専門的な知識や自己管理による学習習慣を身につけさせる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
自らのキャリアプランに基づいて、計画的に学習することができる。	目標・計画を設定し、具体的に行動することができる。	目標を設定することができる。	キャリアプランについて、具体的なイメージを持ってない。		
自らの目標に基づいて努力を重ね、資格取得等の成果が得られる。	計画に基づき、資格取得が達成できる。	継続的な努力を重ね、技能向上を確認することができる。	継続的な努力をすることが出来ず、技能の向上が認められない。		
学科の到達目標項目との関係					
専門 A1 教養 C1 教養 C2 教養 D1 教養 D2 専門 E1 専門 E2					
教育方法等					
概要	学年末の成績認定期日までに、以下の資格取得、またはコンテストへの参加を証明できる資料の提示をもって、単位を認定する。 【資格】 ITパスポート、基本情報技術者、CAD利用技術者検定2級、同1級、CG-Arts検定各部門エキスパート、QC検定(品質管理検定)2級、数学検定2級、同準1級、英語検定準2級、同2級、TOEIC(またはTOEIC IP)450点、同550点、技術英語検定3級、同2級、同1級、日本語能力検定2級(外国人留学生限定)、同1級、G検定 【コンテスト】 高専プロコン、高専ロボコン、高専デザコン、高専スピーチコン				
授業の進め方・方法	基本的には、自主的な活動として資格取得や、コンテストへの参加を想定している。 当科目では、成績を合格、または不合格で評価する。				
注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規の事例については、学科において検討する。</li> <li>2つ以上の成果が当科目の単位取得要件を満たす場合、PBL4の単位取得要件を満たす成果のみを、次年度に繰り越すことができる。</li> <li>週末の受験を優先させ、できる限り平日の授業不参加を減らすよう努めること。</li> <li>前年度2月1日から今年度1月31日までに取得した資格を、今年度分として扱う。今年度2月1日以降に取得したものは、翌年度に繰り越すものとする。</li> <li>2月上旬に、学級担任または副担任から、根拠書類(合格証書など)の確認について指示がある。</li> </ul> <p>PBL4の単位取得要件： 学年末の成績認定期日までに、以下の資格取得、またはコンテストへの参加を証明できる資料の提示をもって、単位を認定する。 【資格】 ITパスポート、基本情報技術者、CAD利用技術者検定2級、同1級、CG-Arts検定各部門エキスパート、QC検定(品質管理検定)2級、数学検定準1級、英語検定準2級、同2級、TOEIC(またはTOEIC IP)450点、同550点、技術英語検定2級、同1級、G検定 【コンテスト】 高専プロコン、高専ロボコン、高専デザコン、高専スピーチコン</p>				
実務経験のある教員による授業科目					
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	・準備	当科目の指針を理解し、単位取得に向けた具体的な目標を定めること。	
		2週	・自主学習	計画に基づいて学習を進められる。	
		3週			
		4週			
		5週			
		6週			
		7週			
		8週			
	2ndQ	9週			
		10週			
		11週			
		12週			
		13週			
		14週			
		15週			
		16週			
後期	3rdQ	1週	・自主学習	計画に基づいて学習を進められる。	

		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
		4thQ	9週	
	10週			
	11週			
	12週			
	13週			
	14週			
	15週		・ 成果の根拠書類の提出	1年間の取り組みを振り返り、次年度の計画につなげることができる。
	16週			

評価割合				
	成果物	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	100	100
知識の基本的な理解	0	0	50	50
主体的・継続的な学習意欲	0	0	50	50
態度・志向性（人間力）	0	0	0	0